

## 用語の説明

### あ行

#### IoT

「Internet of Things（モノのインターネット）」の略称で、家電、自動車、ロボットなどあらゆるものがインターネットにつながり、情報をやりとりすること。利便性が向上したり、新たな製品・サービスが生み出されている。

#### 海の京都

古代より大陸との交流の窓口として栄えた歴史的背景や整備が進展する交通基盤を生かし、魅力的な観光まちづくりをソフト・ハード両面から進め、京都府北部地域（福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町）を全国有数の競争力のある観光圏にしていく取組のこと。

#### AI

「Artificial Intelligence（人工知能）」の略称で、学習・推論・判断といった人間の知能の機能を備えたコンピュータシステムのこと。人間と比肩するようなAIは開発されていないが、様々な分野で活用され成果を上げている。

#### AI オンデマンドモビリティ

AI（Artificial Intelligence：人工知能）を活用した効率的な配車により、利用者予約に対し、リアルタイムに最適配車を行うシステムのこと。

#### NPO

行政や自治体、民間企業とは別に、社会的な公益活動を行う非営利の民間組織や団体。Nonprofit Organizationの略。

#### オーガニックビレッジ宣言

各地域で有機農業の拡大に向けた「有機農業実施計画」の検討を行うとともに、試行的に有機農業の生産、流通、加工、消費の取組を行い、「有機農業実施計画」作成後、「オーガニックビレッジ宣言」を行うこと。

#### オープンファクトリー

京丹後市の地場産業である丹後ちりめん、機械金属業を中心としたモノづくりや、農業、漁業、宿泊施設など様々な現場を開放し、普段見ることができない場所や職人のワザ、こだわり、さらには受け入れる気持ちなどもオープンにし、市内外・国内外の人達にその魅力を地域全体で発信していく取組。

### か行

#### カーボンニュートラル

温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること。

#### 各種ハザードマップ

自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で、被災想定区域や避難場所・避難経路などの防災関係施設の位置などを表示した地図のこと。

#### 関係人口

移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様に関わる人々のこと。

#### 観光消費額

観光入込客数に府アンケート調査で把握した1人当たり消費額を乗じた値。

**京丹後都市計画区域マスタープラン**  
都市計画法第6条の2に基づき、京丹後都市計画区域について、京都府が広域的見地から定める都市計画の基本的な方針。

#### **協働**

市・市民・事業者などが、同じ目的を達成するために協力し、まちづくりを推進していくあり方。

#### **京都府景観資産**

地域固有の歴史や文化に裏打ちされた府内各地の身近な景観とその景観を支えている地域の活動を合わせて、景観資産として登録することによって、府内の景観づくりを進めるもの。

#### **グリーンスローモビリティ**

時速 20km 未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービスで、その車両も含めた総称。

#### **グリーン・ツーリズム**

広義には「都市と農村の交流」の意で、日本では一般に「グリーンツーリズム」と呼ばれる。

#### **限界集落**

人口流出により、空間と組織が縮小した結果、単なる居住地となった状態を指す。

#### **広域連携**

行政サービスの実施等において、複数の地方自治体がその区域を越えて協力すること。

#### **公共ライドシェア**

公共ライドシェアは、認定された地域住民

がドライバーとなり、マイカーを使って利用者を有で運ぶサービス。

#### **合計特殊出生率**

1 人の女性が生涯に何人の子供を産むかを表す数値。15～49 歳の女性の年齢別出生率を合計したもの。

#### **交通結節機能**

最も基本となる機能として、「乗り換え機能」があり、これに加えて、「都市機能の誘導・集積」を促進させ、都市内の都市内の中心的な拠点地区を形成する「拠点形成機能」及び「都市の顔・ランドマークとしての機能」がある。

#### **公民連携**

企業や各種団体等の多様な民間主体等（以下「民間事業者等」という。）と行政が相互の対話を通じて連携し、それぞれが有するアイデアやノウハウ、資金等を活用することにより、効率的かつ効果的で良好な公共サービスの提供に取り組む手法。

#### **コミュニティ空間**

コミュニティを視点とした居場所。

#### **コンバージョン**

既存建物の骨格を残した用途転用のこと。

#### **さ行**

##### **再生可能エネルギー**

温室効果ガスを排出せず、国内で生産できることから、エネルギー安全保障にも寄与できる有望かつ多様で、重要な低炭素の国産エネルギー源と言われている、太陽光・風力・地熱・中小水力・バイオマスといったエネルギーのこと。

### 山陰海岸国立公園

東は京都府京丹後市から西は鳥取県鳥取市に至る約 75km の海岸部が指定されています。山地が直接海に接するリアス海岸（沈水海岸）で、海食崖、海食洞、岩礁などが著しく発達し、海域と一体となった変化に富む海岸景観が特色となっている。

### 山陰海岸ユネスコ世界ジオパーク

日本海形成から現在に至る様々な地形や地質が存在し、それらを背景とした生き物や人々の暮らし、文化・歴史に触れることができる地域。山陰海岸国立公園を中心に、京丹後市の東端から鳥取市の西端まで、東西約 120km、面積は 2,458.44 km<sup>2</sup>。

### 市街化区域

すでに市街地を形成している区域及びおおむね十年以内に優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域。

### 市街化調整区域

市街化を抑制すべき区域。

### 市街地

地域の概ねが住宅、店舗、事業所又は工場等の建造物が連立している状態をなしている地域をいう。

### 時間距離

ある 2 点間のへだたりを人や物の移動に必要な時間によって表わす指標。

### 自然的土地利用

田、畑、山林、水面、その他自然地。

### 持続可能な開発目標（SDGs）

貧困や地球環境の悪化など、2030 年までにさまざまな問題を解決することを目指す世界共通の目標。

### 集積

都市機能の集約等を進めること。

### 循環型社会

大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会に代わるものとして提示された概念。

### 新コミュ組織

若年層や女性など多様な方を巻き込みながら地域の活動人口を増やし、活動を多彩にしながら地域課題の解決に取り組んでいく組織。

### 浸水防除

下水道事業の目的の一つで、「浸水防除」、「公衆衛生の向上」、「公共用水域の水質保全」を大きな目的として事業が実施されている。

### 森林経営管理制度

手入れの行き届いていない森林について、市町村が森林所有者から経営管理の委託（経営管理権の設定）を受け、林業経営に適した森林は地域の林業経営者に再委託するとともに、林業経営に適さない森林は市町村が公的に管理（市町村森林経営管理事業）をする制度。

### 水源涵養機能

森林の土壌が、降水を貯留し、河川へ流れ込む水の量を平準化して洪水を緩和するとともに、川の流量を安定させる機能。

### 杉下見板張

腰壁仕上げの一種で、主屋の外壁や塀に見られる。板の長手方向を横に羽重ねにして張り、押縁でおさえているもの。

### ステークホルダー

企業、行政、NPO等の組織が活動を行うことで影響を受ける利害関係を有する者のこと。

### STEAM 教育

各教科での学習を実社会での問題発見・解決にいかしていくための教科横断的な教育とされている。

### スマート水産業

ICT、IoT等の先端技術の活用により、水産資源の持続的利用と水産業の産業としての持続的成長の両立を実現する次世代の水産業のこと。

### スマート農業

「ロボット、AI、IoTなど先端技術を活用する農業」のこと。

## た行

### 第3次京丹後市総合計画

令和7年3月に策定された総合計画。総合的かつ計画的にまちづくりを推進するための計画であり、市民と行政によるまちづくりの方向性を示すもの（京丹後市のまちづくりを共有する手引書）。また、市が定める計画の最上位に位置し、具体的な取組等を示す各分野別計画は総合計画に即して策定する。

### 多極ネットワーク

医療・福祉施設、商業施設や住居等がまとめて立地し、あるいは、高齢者をはじめ

とする住民が自家用車を過度に頼ることなく公共交通により医療・福祉施設や商業施設等にアクセスできるなど、日常生活に必要なサービスや行政サービスが住まいなどの身近に存在する考え方。

### 丹後天橋立大江山国定公園

若狭湾国定公園に含まれていた天橋立など丹後半島の海岸地区が指定替えされ、半島中央部の世屋高原地区、そしてその南の大江山連峰地区が一体となり、新たな国定公園として誕生した。海岸部には、日本三景の1つ「天橋立」をはじめ、リアス式海岸、河岸段丘や海食洞など変化に富んだ地形と美しい景色が連続している。

### 丹後学

「総合的な学習の時間」を中心に行われる京丹後市の地域素材（人・環境・文化・産業）をテーマとした探究的な学びの総称。

### 地域拠点

日常生活に必要な生活機能や居住機能の集積と都市機能の分担のほか地域資源を活かした各町の生活の拠点のこと。

### 地域コミュニティ

自治会活動、防犯・防災活動、高齢者福祉、子育て支援など、住民相互の交流が行われる地域社会。

### 地域資源

地域固有の自然、食、歴史、文化、ものづくり産業など。

### 地域生活拠点

都市計画区域外における地域の拠点となる区域のこと。都市再生計画関連事業の施行

地区の一つとなっている。

## DX

「Digital Transformation (デジタル・トランスフォーメーション)」の略称で、ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。

## デマンドバス

基本路線上ではない場所に利用者がいる場合に迂回ルートを走行するなど、需要(デマンド)に応じて弾力的な運行サービスを行うバス。

## DMV (デュアル・モード・ビークル)

道路と鉄道(線路)の両方を走行できる乗り物。

## 特定用途制限地域

用途地域が定められていない土地の区域(市街化調整区域を除く。)内において、その良好な環境の形成又は保持のため当該地域の特性に応じて合理的な土地利用が行われるよう、制限すべき特定の建築物等の用途の概要を定める地域。

## 特別警報

警報の発表基準をはるかに超える大雨や、大津波等が予想され、重大な災害の起こるおそれが著しく高まっている場合に発表し、最大級の警戒を呼びかけるもの。

## 都市基盤(施設)

電気やガス、水道、通信ケーブルなどのライフラインや、道路などの交通施設、駅前広場、河川、水の自然な循環を取り戻す施設など。

## 都市拠点

市民、市外来訪者等の多様な人々の滞在・交流を促進し、新たな暮らし方・働き方に対応する拠点のこと。

## 都市計画区域

自然的・社会的条件、人口、産業、土地利用、交通量等の現況とその推移を考慮して、一体の都市として、総合的に整備し、開発し及び保全する必要のある区域として指定されたもの。

## 都市計画法

都市計画の内容及びその手続、都市計画制限、都市計画事業その他都市計画に関し必要な事項を定めることにより、都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、もって国土の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与することを目的とする法律。

## 都市再生特別措置法

近年における急速な情報化、国際化、少子高齢化等の社会経済情勢の変化に我が国の都市が十分対応できたものとなっていないことにかんがみ、これらの情勢の変化に対応した都市機能の高度化及び都市の居住環境の向上を図り、併せて都市の防災に関する機能を確保するため制定された法律。

## 都市機能増進施設

医療施設、福祉施設、商業施設その他の都市の居住者の共同の福祉又は利便のため必要な施設であって、都市機能の増進に著しく寄与するものをいう。

## 都市的土地利用

田、畑、山林、水面、その他自然地の自然的土地利用以外の土地利用。

## な行

### 二地域居住

主な生活拠点とは別の特定の地域に生活拠点（ホテル等を含む）を設ける暮らし方を指す。

### 日本遺産認定

地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産（Japan Heritage）」として認定する制度。

### 認定こども園

教育・保育を一体的に行う施設であり、就学前の子どもに幼児教育・保育を提供する機能のほか、地域における子育て支援を行う機能も備え、都道府県等が定める基準を満たす施設として、都道府県知事等から認定または認可を受けたもの。

### 年間商品販売額

購入した商品を販売した額をいう。そのうち、購入した商品を別の業者に販売したものを「卸売販売額」、個人や家庭に販売したものを「小売販売額」としている。「年間商品販売額」は内訳となるこれらの合計となる。

### 年間製造品出荷額

1年間における製造品出荷額、加工賃収入額、くず廃物の出荷額及びその他収入額の合計であり、消費税、酒税、たばこ税、揮発油税及び地方揮発油税を含んだ額である。

### 農業振興地域農用地区域

都道府県知事が定めた農業の振興を図るべき地域（農業振興地域）において、今後農

業用に活用する区域「農用地区域」という。

## は行

### バリアフリー化

障害を持つ方や高齢者などが、一般社会の中で生活する上での障壁をなくす考え方。

### ビッグデータ

一般的なデータ管理・処理ソフトウェアで扱うことが困難なほど巨大で複雑なデータの集合のこと。

## ま行

### MaaS

Mobility as a Serviceの略。ICT技術などを活用して、公共交通や地域のさまざまな生活サービスなどをシームレスに結びつける新たな移動の概念のこと。

### mobi

エリア内定額乗り放題の交通サービス。アプリや電話で簡単に呼ぶことができ、最適なルートで効率よく、相乗りしながら目的地へ送るサービス。

## や行

### 誘導区域

居住誘導区域と都市機能誘導区域の区別が必要ない場合の総称。

### 用途地域

都市計画法に基づく地域地区の一種で、目指すべき市街地像に応じて用途別に分類される13種類の都市計画の総称。商業系、工業系、住居系からなり、用途地域ごとに建築物の用途や建蔽率（けんぺいりつ）、容積率、建物の高さなどの制限が定められている。

## ら行

### リダンダンシー

「冗長性」「余剰」を意味し、国土計画上では、自然災害などによる障害発生時に一部の区間の途絶や一部施設の破壊が全体の機能不全につながらないように、予め交通ネットワークやライフライン施設を多重化したり、予備の手段が用意されたりしているような性質のこと。

### 立地適正化計画

都市再生特別措置法における都市再生基本方針に基づき、住宅及び都市機能増進施設の立地の適正化を図るための計画。

### 立地誘導

生活利便性を向上させる施設を新たに整備するもののほか、既に都市機能誘導区域内に立地しており、今後も必要な機能の区域外への転出・流出を防ぐための取組。

### リノベーション

刷新、革新、または、修理、改造を意味する。

### 流域治水

流域全体での水害対策を強化すること。

### ロードサイド型

幹線道路の沿道に立地し、自動車に関するサービスやその他自動車利用による来店を主とした形態。